



# エコ・あさき



～2018年10月リニューアルオープン～

## 茅ヶ崎市民文化会館

### 1階にも入口が

南側の市庁舎との間の道路に面して1階に入口が新設され、入った正面には展示室が、左に曲がると催し物のチケットなどが求められる事務室や練習室1～4があります。また、2階奥には3階の小ホールに通じる階段と、開場・開演前後には上りに、終演時に下りに切り替わるエスカレーターが設けられています。

内装は白を基調として明るい雰囲気にとめられていて、戸外の樹木群と相まって、「海と太陽と緑の茅ヶ崎」を象徴しています。



▲2階エントランス

### 特筆すべき改装のポイント

久永事務局長は「大・小ホールは、音楽会、演劇、講演会などのいずれにも今まで以上に適切な音響が実現されていて、ご利用者様からもお客様からもご好評をいただいております。また客席横幅を広くしてゆったりと座れますし、前後のピッチは変わりませんが背もたれを薄くしたので、足もくつろげる間隔が得られました。加えて練習室1はミニホールとして100人程度までの座席を設けられる広さがあり、グランドピアノも袖の小部屋に収められていて、コンサートなどを開くこともできます。」などと説明してくださいました。



▲大ホール

### 今後に向けて…

さらに事務局長は「茅ヶ崎は、もはや東京のベッドタウンではなくなっており、変化する人口構成と変容するライフスタイルに適合する利用時間区分や催事企画のあり方、2階広場の活用、また夜間の催物がない場合の有効利用など、市民の文化活動の核としての在りようについて、考えるべき課題が多々あります。」と語られました。



▲取材中の様子

### 取材を終えて…

花束も売られている2階のお洒落な雰囲気のレストランに入ると、奥に子ども向けの遊び小屋もありました。



### まなびの市民講師紹介

P2. そば打ち指導 小林 信幸さん

P3. 日本語指導 吉岡 晋平さん



# あなたの学びのお手伝い

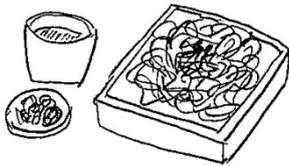
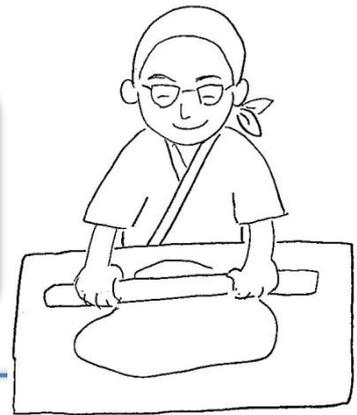


自宅で手打ちそばしませんか？

そば打ち指導 **小林 信幸さん**

## 手打ちそば作りを始めたきっかけ

以前から興味を持たれていたようですが、10年程前に公民館で開催していたそば打ち教室に参加をし、そば作りの楽しさを知ったそうです。



## 手打ちそば教室では、

子どもから、大人まで参加でき、初心者の方でも楽しく丁寧に教えてくださいます。

人気は、揚げたての天ぷらと一緒にいただく天ぷらそばだそうです。

## 小林さんの素顔？

優しい笑顔の小林さん

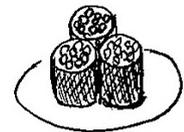
手打ちそば作り以外にも料理、水彩画、ペタンクを楽しんでいるそうです。

水彩画は普段から道具をカバンに入れて持ち歩き、風景などをはがきに描いていますと実際に道具を出して見せてくださいました。

教室の他に、ご自宅でも手打ちそば作りをされているようです。

そばは、シンプルな「ざる・かけ」以外にも「そばいなり」、「巻き寿司」、「焼きそば」などのアレンジができて楽しいと教えてくださいました。

手打ちそばを「美味しい」と喜んで食べてくれる事が一番の喜びだそうです。



## 小林さんよりメッセージ

少しでもご興味のある方、やってみたいけど難しそうだなと思っている方はぜひ一度一緒に手打ちそば作りを楽しみましょう。

## 講座を開くには

10人くらいまでの人数で、年齢や経験は問いません。

そば作りの道具がある場所で開催することが望ましいので、ご相談しましょう。

小林 信幸さんの連絡先

☎ : 0467-52-9588

# 「まなびの市民講師」の横顔

ヒューマン・リレーションを大切に！



日本語指導 **吉岡 晋平さん**



## 吉岡さんの活動

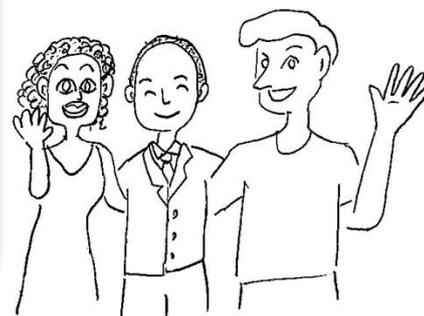
茅ヶ崎市や周辺地区にお住まいの外国人の方々に日本語を教えるかたわら、日本の歴史、地理、文化、芸術及び実際に社会生活をしていく上での生活習慣等を、グループや個人で教えておられます。生徒さんは、東南アジアを中心に欧米の他にもジャマイカ等世界の各地域にわたる方々に対応された実績をお持ちで、6～7年間で延べ20名程の方達を指導されています。

## 吉岡さんの思い



公民・社会・歴史・地理等の教育者としての長いご経験に加えて、主に東欧・ロシア等の数々の海外研修やハワイ等への個人的な海外へのご旅行で現地の人々との交流経験があり、このご経験から、単に言葉を教えるのみならず、日本の事情を教えることで『心と心が通い合う』『ヒューマン・リレーション』をケースバイ・ケースで築き上げて行く事が大変重要だと思っておられるとの事です。

このために指導に当たっては、生徒さんをご自宅に招かれたり、日本に関する様々な事柄や芸術鑑賞等を授業に折り込み、その都度手作りのテキストを作成する等、生徒さんそれぞれの個性に合わせた楽しい授業を心がけておられます。



## 吉岡さんのお人柄

甘党で、趣味は、学生時代からピッチャーを務めた野球に加えてテニス、卓球、水泳、剣道等体育系と伺いましたが、お話の端々から日本の歴史、文化、芸術、習慣等にも造詣が深い方だと思いました。

お話は、教育者らしく極めて穏やかで、生徒さんに対して細やかなお心遣いをされる方だとお見受けしました。



## 指導をお願いするには？

人数は、3～4名のグループでも個人のマンツーマンでも可能で、平日の夜18時～20時がよろしいようです。クチコミで応募された生徒さんが多いようですが、日本語や日本の知識の指導を希望される外国人の方は、一度連絡を取られてみてはいかがでしょうか。

吉岡 晋平さんの連絡先 ☎ : 0467-83-7429

市民講師登録人数 100人 (平成31年2月1日現在)

# 私の第一歩

『宇宙へ第一歩』 日本宇宙少年団 茅ヶ崎分団 小林 <sup>いさな</sup>湧来さん(小学3年生)

ぼくは宇宙が好きだ。宇宙のはじっこには何があるんだろう。いつも見ている月や太陽にもまだわからないことがたくさんある。

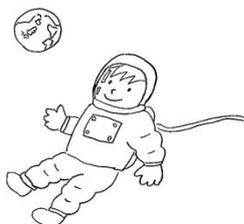
ぼくはJAXAのホームページで宇宙少年団のことを知った。実験や工作をしながら、自分で体験し考え、宇宙についてもっと勉強できる。それに茅ヶ崎は宇宙飛行士が2人も出た、すごいところだ。だから、ぼくは茅ヶ崎分団に入った。

宇宙飛行士ゆかりのまちサミットでは、火星探査や月にタワーを作るという、ぼくのやりたいことを発表した。離れたところに住んでいてみんな知らない人だけど、みんな宇宙が好きで集まったところで発表できたことは嬉しかった。

いつか、日本だけじゃなく世界の人で集まって宇宙の話をしたい。



場 所：宇宙飛行士展示コーナー  
(神奈川県藤沢土木事務所 汐見台庁舎 なぎさギャラリー内)  
活動日：不定期 入会金・会費：無 会員：30人  
連絡先：[espoir-c@h8.dion.ne.jp](mailto:espoir-c@h8.dion.ne.jp) (事務局 宮川 千鶴さん)



## 街角

### 「忙中閑 非日常生活で知る科学・技術の進歩」



先日、検査とその後発見された循環器の異常の治療で2回入院しました。

この病院の病棟から下を見下ろせば、朝は、通勤通学で足早に駅に向かう人々、幼稚園のお迎えバスと見送るお母さん達、午後になると学校帰り子どもさんや買い物の行き帰りの主婦達、夕刻から消灯までは家路に急ぐ人々が見渡せます。さらに、商業施設に出入りする車の往来も日常的な「街角」の眺めです。

一方、地上の日常生活の営みに対して、上空の病棟では、ベッドの上の非日常の生活で時間はゆっくりと過ぎて行き、自己を省みる良い機会でした。治療は、局所麻酔で1時間程度で済み、経過も順調でした。ここまで至った原因は、若い時から“家内の度々の忠言を聞かず暴飲暴食を続けた自堕落な生活”で、今回大反省をしました。実は、私の父も同じ異常が原因で、50年前に亡くなりました。当時、日本の最先端を進んでいた医療チームでも処置はできませんでした。医師の話では、生活習慣病の異常は肉体的には遺伝しないが、「食いしん坊」は親に似るそうです。



50年前頃は、東京オリンピックを契機に医学を含めて我が国の科学・技術が大発展を始めた頃に当たります。最近、ノーベル賞の受賞者が相次ぐようになりました。次の東京オリンピック・パラリンピックが、どのような契機になるのか、現在の大発展のささやかな一翼を担って来た者としても、大いに楽しみです。(Cap. G)

## 編集後記



投稿や取材に協力して頂いた方、日ごろから活動されている多才な方々の、人の役に立ちたいという思い、熱意が伝わってきます。今後もエコー・ちがさきを皆様の心が響き合う広場としてご利用頂ける紙面にしたいと思っています。引き続きご協力をお願い致します。(T)

### エコー・ちがさきの編集委員のなかまにありませんか？

初心者大歓迎！新しい仲間づくりと編集や取材の面白さで、あなたの新しい世界が開けますよ。

## ひととき



短歌  
生命住まぬ存在なれどかにかくに  
心奪はる今宵満月  
青木 君子

夕かげの障子にゆれる木の葉影なべ  
では移ろひゆくものにして  
真後 和子

## 俳句 (清水 吞舟選)

手の平に乗るほどの幸冬日向  
白柳 遠州



日向ぼこ出窓は猫の指定席  
馬場 行男

大根 蔭く富士が影絵と変はるまで  
浜本 文子

大根 蔭く富士が影絵と変はるまで  
浜本 文子



\*未発表の短歌・俳句作品を募集しています。下記あて先へ3月1日(金)までに御連絡ください。

\*次号(第85号)の発行予定は、平成31年5月1日です。

いつでも どこでも だれでも なにからでも

発行・編集 エコー・ちがさき編集委員会

〒253-8686 茅ヶ崎市茅ヶ崎一丁目1番1号 茅ヶ崎市文化生涯学習部文化生涯学習課

TEL0467-82-1111(代表) FAX0467-57-8388 E-mail: [bunkashougai@city.chigasaki.kanagawa.jp](mailto:bunkashougai@city.chigasaki.kanagawa.jp)

PC用 URL <http://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/> 携帯用 URL <http://mobile.city.chigasaki.kanagawa.jp/>

